

続 デスキャン隊！ がゆく！

当地で2回目の開催となる仙台・宮城デスティネーションキャンペーン（DC・25年4月～6月）。本コーナーでは、前回DC開催時に本誌で連載していた「デスキャン隊がゆく」の続編として、市内各地で行われている「おもてなし」や「仙台・宮城のファンづくり」に関するさまざまな取り組みをご紹介します。



「玉虫塗をはじめとした宮城の伝統工芸をきちんとした形で伝えていきたい」と話す佐浦さん。

伝統工芸品を通して、仙台・宮城の
「深い魅力」に触れていただきます。

玉虫の羽のような美しい光沢を放つ独特の色合いが持ち味の『玉虫塗』。その技術は昭和7年、当時仙台にあった商工省国立工芸指導所で開発され、仙台生まれの工芸技法として、近年では海外からも注目を集めています。

「今回は2回目の開催となるDCですから、仙台・宮城に来ていただいたお客さまには、またひとつ、仙台の魅力を知ることができて良かった」と思っていたただきたいですよね」と話すのは、(有)東北工芸製作所の佐浦康洋社長。そのために、前回にも増して高い接客スキルで臨んでいきたいとのこと。「震災後、ボランティアや被

■玉虫塗蒔絵体験
日時／4月20日、5月18日、6月15日 各14:00～15:00
場所／東北工芸製作所上杉店舗内
仙台市青葉区上杉3-3-20
ユナイテッドビル1階
参加費／1,000円～（飲み物付き）
※2週間前まで要予約。
問(有)東北工芸製作所
(TEL 022-222-5401)



蒔絵体験の完成品はお土産として持ち帰ることができる。

災地を励ますために、たくさんの方が何度も仙台・宮城を訪れてくださいました。しかし、そういう方々は既に当地の代表的な食や温泉、観光地をご存じのはずです。ですから、今回のDCでは少し角度を変えた魅せ方というのにも必要だと思っ

「むすび丸」をあしらった、しおりや鏡に蒔絵を施す「蒔絵体験」を行っています。さらに、「みやぎ伝統工芸品ネットワーク」の会長も務める佐浦さんは「玉虫塗を含めて19種類ある宮城の伝統的工芸品についても、仙台・宮城を訪れるたくさんの方々にご紹介していきたいと思います」と、自社のみならず、県内の伝統工芸品全体のPRに余念がありません。佐浦さんは「さまざまな地元

仙台・宮城デスティネーションキャンペーン開催 2013.4.1 MON
6.30 SUN

笑顔咲くたび伊達な旅

仙台 Sendai & Miyagi, where smiles blossom 宮城

仙台・宮城観光キャンペーン推進協議会
<http://www.sendaimiyagidc.jp/>

伊達な旅 検索